

## 新人職員紹介

今年9月から入職したスタッフを紹介します。



名前：菊池 まい子 (キクチ マイコ)  
職種：医療ソーシャルワーカー (MSW)  
趣味：楽器演奏 (今はエレキトーン)  
「ホットな心とクールな頭」を人生訓に、  
仕事も人生も一生懸命です。  
誠意をもって頑張りますのでよろしくお願いします。



## 新型コロナウイルス感染対策にご協力ください

訪問診療と往診を継続し、地域の在宅患者さんの療養を支えるために、新型コロナウイルスに対して、以下のような対策を実施しています。

### 【診療時の対策】

- ・朝ご連絡する際、本人様のみならずご家族様の体調をお知らせください
- ・サージカルマスクとフェイスシールドを着用してご自宅へ訪問します
- ・必要に応じてガウン等を着用します
- ・診療毎に診療機材の消毒を徹底しています



皆様、引き続きご理解・ご協力の程、よろしくお願いします。

## 訪問診療のあれこれをラジオ番組で放送中!!

日時 毎月第3木曜日 14:30 ~ (10分程度)



FM 82.8  
FM 82.8  
FM 82.8

放送局 FM 82.8MHz パーソナリティ 大谷 利文

「訪問診療とは?」「在宅療養を支える職種は?」「家族の負担は?」

など、在宅医療に関する話を分かりやすくお伝えする番組です!

FM 82.8のホームページでも聴けますので、ぜひ聴いてください!

ゲストとして、つばさクリニックのスタッフ+αが月替わりで登場します!

企画・運営 エフエム82.8 協賛 つばさクリニック

※今後の放送予定: 10月15日・11月19日・12月17日

## 【書籍出版のお知らせ】



当院理事長の中村が執筆した書籍「豊の上で死にたい」が出版されました。これまで訪問診療を10年以上続けてきた中で出会った患者さんやご家族、関係各所の皆様に教えていただいたことを8つのストーリーと合わせてカタチにしました。

興味のある方はぜひ手にとって読んでみてください。

### 岡山県内の販売書店

宮脇書店・アリオ倉敷店・紀伊国屋書店  
クレド岡山店・丸善岡山シンフォニービル店  
啓文社岡山本店など

amazon・楽天でも購入できます

# つばさ新聞

## 理事長のコメント

厳しい残暑がようやく去り、衣替えを済ませた人を見て、ようやく秋がやってきたことを感じます。皆様はいかがお過ごしでしょうか?

さて、依然としてコロナ禍の状況ですが、多くの医療機関や団体から勉強会や研修会の案内が届くようになりました。いわゆる「3密」を避けつつも、学びを止めないという主催者や参加者の思いを感じます。多くはWeb上で参加ができるため、私も参加しやすくなりました。

どんな状況下であっても学び続けられるのはうれしいですね。

(医療法人つばさ 理事長 中村 幸伸)





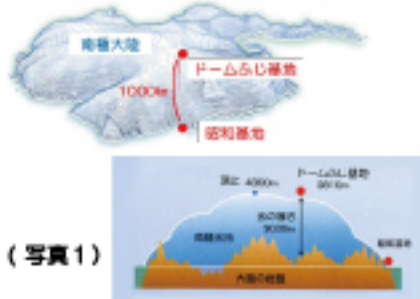


## Dr. 岡田の 南極物語リターンズ



### 第3回：ドームふじ基地へ出発！

2018年11月9日に南極昭和基地入りしたボクは、60次南極観測隊の重要ミッションである「ドームふじ基地周辺における氷掘削作業」のメンバーとして、翌10日昭和基地を出発することになりました。ドームふじ基地は昭和基地から約1000kmも離れた南極大陸内陸（標高3810m）地点に建てられているため、平均気温-54℃、気圧は600hPa前後と、南極の中でも超がつくほど厳しい環境にあります（写真1）。ちなみに映画「南極料理人」の舞台となったのがこの基地で、ご存じの方がいるかもしれません。ドームふじ基地へは陸路で行くしか方法がなく、内陸旅行用の大型雪上車（SM100）で移動します（写真2）。実はこのドームふじ基地への旅行、今回の南極越冬中で最も苦しいミッションになるとは、出発時のボクにはまだ知る由もありませんでした（写真3）。続きは次回で！



(写真1)



(写真2)



(写真3)

## 災害に備えていますか??

皆さんは覚えておられるでしょうか？昨年10月11日で発生した台風の数、なんと10個！なかでも台風19号は、史上最多の13都県に大雨特別警報が出され、土砂災害や浸水など広範囲で甚大な被害が生じました。1年を通じて災害の多い日本、日ごろからいざというときの備えに取り組みましょう。



### お住まいの場所が、土砂災害警戒区域か確認

患者さんのお宅へ私たちがお配りしている「防災のてびき」でお住まい付近のハザードマップをよくご確認ください。もしもの時、どのように動くのかを確認しましょう。



### 早めの避難

土砂災害の多くは木造の1階で被災しています。どうしても避難場所への非難が困難な時は、近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難するか、家の中より安全な場所に避難しましょう。

いざというときは地域での支えあいも大切です。

引用：「土砂災害から身を守るには」首相官邸ホームページ

## つばさクリニック

定期訪問 午前9時～午後5時 緊急往診 24時間対応

診療科目 訪問診療・内科  
循環器科・呼吸器科・整形外科  
〒710-0047  
岡山県倉敷市大島534-1  
TEL 086-424-0283  
HP: www.tsubasa-clinic.net

## つばさクリニック岡山

診療科目 訪問診療・内科・小児科

〒700-0026  
岡山県岡山市北区奉還町1-7-7  
TEL 086-254-0283  
www.tsubasa-okayama.net



## 訪問講座やっています

医療機関で退院支援にかかわる皆さんやケアマネジャーさんを対象に、「在宅医療をもっと知って欲しい！」をテーマに訪問講座を行っております。

お昼休憩や夕方など15分程度の時間を頂いて、実際にご紹介頂いた患者さんの生活を振り返りながら訪問診療についてお話をさせていただいています。

行った先々で多くの質問をいただきます。  
**「実際、訪問診療ってどんな処置ができるの？」**  
**「訪問回数は何回？自宅以外も訪問できるの？」**  
**「点滴や注射などは可能ですか？」**  
**「ご家族が日中不在で診療同席が難しいですが、訪問診療は対応可能ですか？」**  
**「病院を退院して在宅療養を始めてみてから、やっぱり病院で療養したいなど、お気持ちの変化にどう対応していますか？」**  
 などなど。



今後も多くの方に訪問診療をお伝えし、訪問診療をより身近に感じて頂ければと思います。

訪問講座のお問い合わせ

つばさクリニック  
上畑 森川までご連絡下さい。



## つばさの食支援探訪



管理栄養士 堀江 啓

今年4月に入職した私が担当させていただいているHさんを紹介させていただきます。

Hさんは心不全と腎不全のために塩分を控えた食事が必要な方で、奥様とふたりで在宅療養されている方です。料理は奥様が準備をされており、使う食品の塩分量をチェックしたり、減塩調味料を利用するなど当初より減塩を心がけておられました。

私の経験上、塩分制限が必要になった方の多くが、ラーメンが大好きだったりします。「塩分制限でラーメンをしばらく食べてない。長浜ラーメンが食べたい！」とご本人からいわれ、減塩ラーメンと一緒に奥様と作ることにしました。訪問当日は減塩ラーメンのために朝食を抜いて待ってくださっていました！塩分控えめでも美味しい豚骨風味のスープにするため豆乳を使い、上には長浜ラーメンらしく辛子高菜もトッピングしました。出来上がったラーメンを「おいしい！久しぶりにラーメンを食べた。」とベロッと完食されました。

別の日には、カレーも好きなHさんのために減塩ドライカレーを奥様と作って食べて頂いたことも。

管理栄養士が何うと「食事制限される」という負のイメージを持たれがちです。つばさの食支援では、ご本人の我慢されている食べ物を食べられるように工夫して提案していくことも大切にして取り組んでいます。そのためにはご本人やご家族の食への想いをいかにして聞き出せるかにかかっていると感じています。

お食事のことでお困りのことがありましたらどんな些細なことでもご相談ください！

